

目指すべき姿

「京の食の安全性が確保され、安心して食生活を営むことのできる社会」
【京の食の安全・安心の確保】

施策の柱

柱1

食の安全性の確保



安心な食生活の確保

柱2

基本施策

効率的・効果的な監視や検査の実施

事業者による自主衛生管理の推進

緊急時を想定した対策

⋮

リスクコミュニケーションの充実

正確かつ適切な情報の発信

⋮

個別施策

監視指導

○ 監視指導計画に基づく監視

食品の抜き取り検査

○ 社会情勢に応じた検査

HACCPによる衛生管理

○ HACCPの推進や認証制度の活用

自主回収報告制度

○ 自主回収報告制度の普及、活用

連絡体制の整備

○ 関係機関との連携の強化

職員研修

○ 緊急時を想定した研修の実施

⋮

目的、対象に応じた取組

○ 若年層へのカンピロバクター啓発

学生との協力

○ 学祭を中心とした啓発の充実

SNS等の活用

○ 新たな情報発信ツールの確立

観光旅行者への情報発信

○ 効果的な情報の発信

⋮

「生産から流通に至るまでの食の安全安心の確保」